

業績目録（令和3年）

大学院科目名 医学生命倫理学

(A-b) 和文著書

- 1 四宮康亮, 吉井健悟, 山脇正永, 渡邊洋子, 吾妻知美, 手良向聡, 松山琴音, 河原直人, 今井浩二郎, 峯村優一, 景山千愛, 瀬戸山晃一. 日本医療研究開発機構 研究公正高度化モデル開発支援事業「学際的アプローチによる研究倫理教育のモデル評価プログラムの開発と検証」最終報告書

(C-b) 和文原著

- 1 景山千愛, 手良向聡, 吾妻知美, 山脇正永, 渡邊洋子, 松山琴音, 吉井健悟, 今井浩二郎, 河原直人, 峯村優一, 瀬戸山晃一. 研究公正に関する自己記述式尺度における質問文の検討—尺度作成における議論を通して—. 京都府立医科大学教養紀要 STUDIA HIMANA et NATURALIA 55, pp83-90, 2021
- 2 四宮康亮, 吉井健悟, 手良向聡, 吾妻知美, 山脇正永, 渡邊洋子, 松山琴音, 今井浩二郎, 河原直人, 峯村優一, 景山千愛, 瀬戸山晃一. 研究活動における「隠れたカリキュラム」の可視化の試み—重回帰分析による分析と考察—. 京都府立医科大学教養紀要 STUDIA HIMANA et NATURALIA 55, pp91-102, 2021
- 3 瀬戸山 晃一. 遺伝子差別と生物学的格差是正. 法の理論 39. 長谷川晃, 酒匂一郎, 河見誠, 中山竜一編. 成文堂, pp157-180, 2021.
- 4 八木聖弥. 大学昇格への道. 京都府立医科大学 大学昇格百周年記念誌: pp26-45, 2021.
- 5 八木聖弥. ショイベ講述『察病入門』(2). STUDIA HUMANA et NATURALIA 55 : pp1-20, 2021.
- 6 八木聖弥. 祇園・療病館とその周辺. 醫譚 114 : pp149-174, 2021.

(D) 学会発表

II) シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション等

- 1 瀬戸山晃一, 吉井健悟, 景山千愛, 峯村優一. ワークショップ: 研究者の倫理的意識決定意思決定と組織環境～隠れたカリキュラムの影響と可視化の試み～. 第40回日本医学哲学・倫理学会大会, 2021, ウェブ.

- 2, 吉井 健悟, 景山 千愛, 四宮 康亮, 瀬戸山晃一 (趣旨説明). シンポジウム: 医学研究における不適切な意思決定と組織環境の分析～医療従事者対象のウェブ調査から見えてきたもの～. 第33回日本生命倫理学会, 2021, ウェブ.

E 研究助成 (競争的研究助成金)

総額 2,535.5 万円

公的助成

代表 (総額)・小計 2,500 万円

- 1 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究公正高度化モデル支援事業 平成31～令和3年度
学際的アプローチによる研究倫理教育のモデル評価プログラムの開発と検証 助成金額 2,500 万円

分担・小計 35.5 万円

- 1 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) 令和3～5年度
認知症者の人権保障と介護者負担の調和および虐待の防止に向けた学際的研究 助成金額 14 万円
- 2 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) 令和2～5年度
医療における因果特定の方法論の科学哲学的解明 助成金額 10 万円
- 3 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) 令和3～6年度
三木清の「東洋的ヒューマニズム」理念に関する研究: 共生社会の哲学的基礎づけ 助成金額 7.5 万円
- 4 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) 平成30～令和3年度
LGBTQ の人々の互助関係の研究——超高齢社会のコミュニティ形成の一モデルとして 助成金額 4 万円